

3月10日 2年連続で労使懇談会

3月10日に舞鶴市商工観光センターで、「舞鶴労使懇談会」を開催しました。

この会議は2年連続の開催で、舞鶴商工会議所から小西会頭をはじめ、今安副会頭、一盛副会頭、瀬川

参与、西山専務、日置常務の6人が出席。日本労働組合総連合会京都府連合会北部地域協議会（連合京都北部地協）からは、長柄舞鶴地区協議会議長のほか、藤本同副議長、楢原同副議長、山雄同事務局次長、田

淵事務局長の5人が参加され、約2時間和やかに懇談しました。

話し合いの中では、労働者と経営者との建設的な連携の重要性を共有しながら、今後のまちづくりをはじめ、舞鶴の若者を取り巻く環境の中で、“婚活”や“働くことへの自覚”の必要性など、幅広い内容が話題に上りました。

3部会で講演会を開催

情報サービス部会

情報サービス部会（部会長：佐古田政彰(株)佐古田電機代表取締役社長）では、部会員10人が出席する中、3月13日に京都銀行営業本部の大橋昌浩氏を講師に招き「キャッシュレスをめぐる動き」と題した勉強会を開催。消費税の引き上げに対応した政府の重要施策であることから、参

加者の関心も高く、様々な質問を通じて理解を深めました。

機械金属・製造部会の合同

3月28日の機械金属部会（部会長：今安茂也(株)イマヤス代表取締役社長）と製造部会（部会長：小山剛(株)こやま代表取締役）の合同事業には15人が参加。「浮体式LNG（液化天然ガス）基地について」講演会を開

催しました。

講師は、ジャパンマリンユナイテッド(株)の海洋エンジニアリング事業本部の栗島裕治氏。「浮体式LNG基地」について、同社の持つ高度な独自技術をはじめ、事業の推進状況などの説明がありました。舞鶴市の未来に向け注目を集めている事業であり、参加者からは「本市に高い技術を持った企業が存在すること自体が最大のメリット」との声が上がっていました。

ケンコーマヨネーズ(株)西日本工場の増設工事完成

舞鶴市の誘致企業、ケンコーマヨネーズ(株)西日本工場（倉谷）の増設工事が完成し、3月16日に竣工式が行われました。舞鶴商工会議所からは、一盛副会頭と瀬川参与が出席しました。

今回増設された工場は、延床面積8,111㎡で、平成29年9月8日から

建設費約56億円を投じて進められ、今年1月28日に完成したものです。サラダ惣菜類などを年間4,300トンの製造する能力があり、従業員数も20人増え約250人になります。また、製造ラインを見学できる通路が新たに設けられ、社会科見学を受



増設工事(右手前)が完成したケンコーマヨネーズ西日本工場

け入れるなど、地域貢献にも積極的に取り組まれる予定で、4月1日から稼働します。

事務局の人事異動 4月1日

よろしくお願ひします

舞鶴商工会議所では、4月1日付けで次のとおり、人事異動を行いました。

よろしくお願ひいたします。

【中小企業相談所】▷次長兼総務課長

(相談課長) 西村佳哉、▷相談課長兼相談係長(相談係長) 山尾和浩、▷主任(主事) 山口清美、▷主任(主事) 矢野敦省

※かつこ内は旧職名